

第 77 回国民体育大会冬季大会
スキー競技会
【大会概要】



1. 主催：

公益財団法人日本スポーツ協会 文部科学省 秋田県
公益財団法人全日本スキー連盟 鹿角市

2. 会場地：

秋田県鹿角市

※ 秋田県での冬季国体は平成 25（2013）年の第 68 回大会以来
9 年ぶり 8 回目の開催

3. 会 期：

令和 4（2022）年 2 月 17 日（木）～2 月 20 日（日） 4 日間

4. 実施競技：

スキー競技（ジャイアントスラローム、クロスカントリー、スペシャルジャンプ、
コンバインド）

5. テーマ・スローガン・マスコット：

【スキー競技会】

テーマ：

美の国あきた鹿角国体 2022

スローガン：

「伝えよう感動 繋げよう絆」

マスコット：「んだッチ」



©2015 秋田県んだッチ

- ・「んだッチ」は、近未来から秋田をPRするためにやって来た、なまはげ型の子どもロボットです。
- ・平成 27 年から活動を開始し、平成 30 年に秋田県職員に採用され、「あきたPRキャプテン」として県内外で元気いっぱいに活動しています！
- ・秋田の魅力を県内外に発信し、第 77 回大会を大いに盛り上げていきます。

国体パートナー

大塚製薬

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

時事通信

6. 大会参加者数：47 都道府県参加

- (1) 選手・監督 1,337 名 本部役員 340 名 参加選手団総数 1,677 名
- (2) ふるさと選手制度活用者 233 名（うち学生 166 名）
- (3) 中学 3 年生参加者 74 名
- (4) 都道府県選手団団長等一覧

7. 日程及び会場：

(1) 全体概要

会場地	式典・競技	日 程				会 場	所 在 地	
		2022 年 2 月						
		17 (木)	18 (金)	19 (土)	20 (日)			
鹿角市	表 彰 式				午後 ◎	鹿角トレーニング センター アルパス	鹿角市花輪 字荒田 1-1 TEL 0816-23-7007	
	ジャイアントスラローム		○	○	○	花輪スキー場		
	クロスカントリー		○	○	○			
	スペシャルジャンプ ^o	◇	○					
	コンバインド ^o	ジャンプ ^o		◇ ◆	○			
		クロスカントリー			○			
種目別表彰式		●	●	●	鹿角トレーニング センター アルパス			

※各競技の詳細日程は別添資料参照

(凡例) ◎表彰式 ○競技日 ◇公式練習日 ◆予備ラウンド ●種目別表彰式

(2) 開始式・表彰式日程

<開始式>

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

<表彰式>

- ・鹿角トレーニングセンター アルパス
- ・2月20日(日) 16時00分～16時37分

8. 注目選手一覧：

エントリーしている選手のうち主な注目選手は資料記載のとおりです。



9. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

I. JSPO 基本方針

「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」に定める。本方針は、コロナ禍での国体開催に際し、「国体の核となる競技会を守り抜くこと」、「国体開催が新型コロナウイルス感染拡大を誘発させないこと」を目的に、国体特有の事象や競技会運営などにおける国体開催における感染リスクを顕在化させるとともに、その感染リスクへの対策等について、政府方針や各種ガイドライン等を参照した上で、専門家の意見等も踏まえ、当協会として一定の考え方を取りまとめた。

II. 開催県ガイドライン

秋田県「美の国あきた鹿角国体 2022 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン」に定める。

これらのガイドラインは、開催県（秋田県）が前記 1 の基本方針等を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、各競技会主催者等の役割分担や参加者が遵守すべき事項を定めるとともに、新型コロナウイルス感染症のリスクを抑え、安全な競技会運営とするために取りまとめた。

III. 主な大会参加条件

- ①大会参加日の 14 日前から毎日の起床時体温、健康状態および行動歴の記録
- ②スマートフォン健康管理アプリ等を利用し前記①の記録
- ③大会参加日前 120 時間以内の PCR 検査結果が陰性であること

IV. 感染者および体調不良者等発生時の対応

前記 I の基本方針および前記 II の開催県ガイドラインに準じて対応する。

V. 会場への入場制限

競技会場への入場制限は、感染拡大状況に鑑み、家族・保護者を含め完全無観客とする。

VI. 諸会議開催形式

1. 全国代表者会議 原則、WEB 会議とする。
2. 主催者連絡会議 原則、対面での会議とする。
3. 監督会議 クロスカントリーのみ書面会議。その他は対面での会議とする。
4. 全国報道員会議 対面と WEB の併用による会議とする。

VII. 開催可否検討の基準

前記 I の基本方針および前記 II の開催県ガイドラインに準じて判断する。

【参考】

JSPO 基本方針：https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data0/kokutai/pdf/basic-policy_ver.3_20211026.pdf

開催県ガイドライン：<https://common3.pref.akita.lg.jp/skikokutai/topics/521/>

大会ウェブサイト <https://common3.pref.akita.lg.jp/skikokutai/>